



院生ライフレポート

2023年第6号(10月)



☆令和5年度後学期の幕開け

10月2日(月)より、佐賀大学教職大学院の後学期が始まりました。後学期では、前学期の学びを踏まえたうえで、検討を重ねながら、研究テーマを決定します。大学院2年目に向けて本格化する研究の見通しをもつことができるよう、研究計画の作成を行う必要性があります。

また、コース別の授業が増えることも、後学期の特徴の一つです。探究実習で得たものを生かし、各コース特有の学びを深める時期であると言えます。各々が、講義、研究、実習等で得た知見を活かし、目的意識を持って生活を送ることが求められます。

MI 後学期でも、現職教員等院生(以下現職院生)とストレートマスター(以下ストマス)で助け合い、つながりを大切にしながら、“学ぶことのおもしろさ”を追求していきます。

☆令和5年度後学期の授業の紹介

【教職キャリアデザインの基礎と課題】

本授業では、キャリアデザインに関する理論的なことについて学んでいます。教員としてのキャリアの各段階で求められる資質・能力や、教職の専門性についての理解を深めていきたいです。現職院生とストマスがペアとなり発表を行います。その後、設定した論点について議論することで、教職キャリアをデザインすることについて考えていきます。

【教育相談・学校カウンセリングの基礎と課題】

本授業では、「応用行動分析」「心理教育」「カウンセリング」等の学びを展開しています。教育現場で求められる複雑化・多様化する課題に対する即応力を育むことができるよう、研究を深めます。また、子どもに対する幅広い理解ができるよう、学んでいきます。毎回、グループワークがあり、現職院生とストマスが、互いに触発し合いながら、学んでいます。

☆夏季休業中の学び

夏季休業中は、各々が各実習先で、多くの経験を通して、学びを得ることができました。

異校種実習では、子どもたちが主体的に学習する授業から、たくさんの学びを得ました。(現職院生)

関係機関実習で、それまで知らなかった学校・教育に関する業務をたくさん知ることができました。(現職院生)

実習中の体育大会では、子どもたちが全力で競技を行う姿と応援に熱くなる姿を見ることができました!(ストマス)

異校種実習で、新しい感覚や新たな視点での考え方を学ぶことができました。(現職院生)

探究実習が始まりました!運動会では子どもたちが一生懸命取り組む姿を見てパワーをもらいました!(ストマス)



文責;N&N